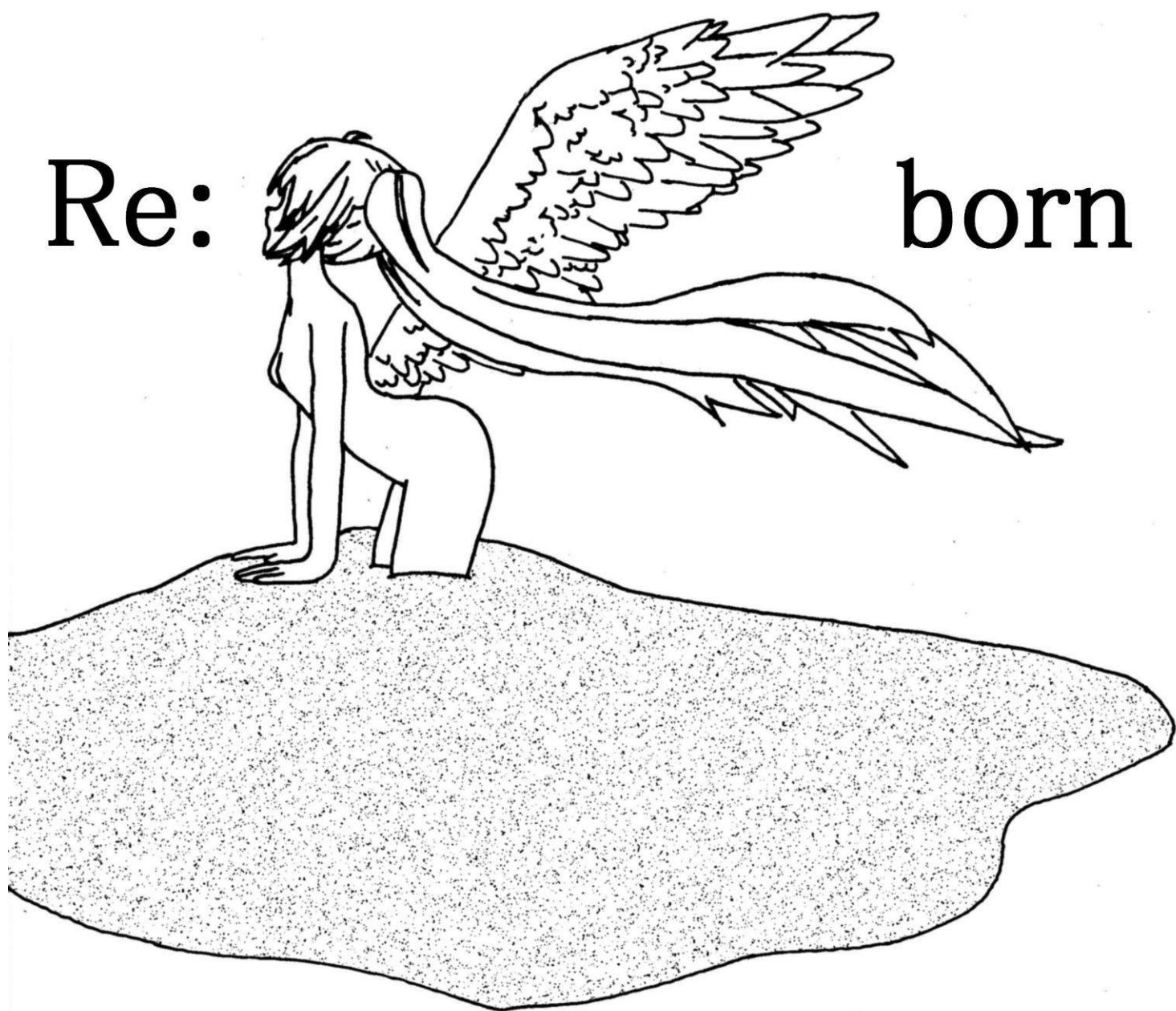


# PHOENIX

Vol.40

Re:

born



東北大学模型製作研究会

# 目次

部誌復活の祝辞に代えたご挨拶 或いは 不死鳥、大地に立つ	高橋	3
模型研でやってること～模型作りの流れにのせて～	高橋	5
大和製作日記	高橋	15
Marionette	ツインテール級	26
百均のおすすめツール	ii027	35
初製作における失敗集	阿部	40
琥珀式☆簡単ジオラマ製作術	鋸華 琥珀	43
TIGER I Initial product Tunisia 1943	大柳洸一	51
模型用語集	高橋	53
編集後記		55

『部誌復活の祝辞に代えたご挨拶 或いは 不死鳥、大地に立つ』

みなさまこんにちは、東北大学模型製作研究会でございます。そして私は 2015 年度の会長をしております、経済学部の高橋ともうします。

さて、みなさまは模型研の情報誌『PHOENIX』というものがどうものであるのかご承知でしょうか。実を言うと発刊の責任者をしておりました私もよく知りません。

過去、模型研は会誌として『PHOENIX』というものを作っていました。バックナンバーをみる限りでは主に製作日誌やイラストなどを乗せていたようです。しかし、ここ数年は新しいものが作られなくなってしまったようで、存在自体が忘れ去られていました。

ちなみに不死鳥の名前は修理のタイミングにもあるんだよ恐らく F-14 トムキャットの  
みが装備できる空対空ミサイル〈Phoenix〉が由来みたいです。さすが模型研、スタイリッシュな名前に見せかけたディープなミリタリーネームでした。

要するに、この『PHOENIX』は過去、何故か出版が停止された会誌を復活させたものだという事です。その名のごとく、蘇ったのでございます。中身自体はさほど変わりません。おのおの会員が好き放題に書いています。

昔を知る人も、偶然に巡り会った方も再び灰の中から蘇ったこの部誌『PHOENIX』をよろしくをお願いします。

今年度の学園祭では模型研もゆくゆく運のないサークルだったのかくじ引きに見事敗退し、一日限りしか発表の場をもらえませんでした。しかし、その程度で止まる我ら模型研ではございません。

是非とも学園祭、またこの部誌を堪能していただければと思います。

今年度のテーマはマイベスト〇〇と、ユニバーサルモデリングです。模型という個人の趣味嗜好の極致のような趣味で、多くの人を感動させられる作品を作ることを目標に、部員全員で邁進してきました。その成果を見ていただければと思います。

2015年度 10月某日 高橋

『はじめに』

Q.

模型研ってなにをすところなの？

A.

その名の通り、各々好きなように模型を作って然るべき時に展示しています(4月15日の文化フェスティバルと秋の学園祭)。

昨年度は昨今の模型ブームのおかげか大好評で、子供から外国人まで沢山のお客様でにぎわいました。

月一回の集会以外は家での制作 or 部室での制作が常です。

部室には一通り設備が整っているので、初期投資にやたらお金がかかる模型作りをお財布に負担をかけずに楽しめます。

今年度は奇特的な会長と会計により夏は毎日のように部室を開放していました。

Q.

模型研って、ディープなおタクが集まるイメージなんですけど

A.

否定はできません。

しかしみなさん、案外ストイックです。

典型的なオタサーのような雰囲気ではないと信じています。はい。

Q.

どんな模型を作っていますか？

A.

各々の趣味にあった物を作っています。

昨年度の作品について列挙すると

機動戦士ガンダムシリーズ（HGが多め）、マクロス系、ミリタリー系（戦車モデル・潜水艦・戦艦・戦闘機など）、ライトSF系（蒼き鋼のアルペジオなど）、カーモデル、ダンボール戦記、ポケモン、妖怪ウォッチ、一撃必虫ホイホイさん etc.

—昨年ならばゾイドやダンボーなどなど。

今年度は会長と会計がレジンキット方面に進出したため、作らないキットの方が少ないです。

勿論、ここに無いものも大歓迎です。

どんなマイナープラモ好きでも、誰かしら話が合う人はいるんじゃないかと思われま

-以下、私たちはこんな感じで模型を作ってます、という紹介文-

### 『キット選び』

好きなロボやメカ、兵器、フィギュア、建造物等々を見つけ、自分の懐具合や技術力に見合ったキットを探す所からスタートです。

例) ウイングガンダムが作りたい場合、これくらい沢山キットが有ります。

HGAC ウイングガンダム (定価1620円)

HGAC ウイングガンダムゼロ (1728円)

旧キット ウイングガンダムゼロカスタム (1249円) 1/144

旧キット ウイングガンダムゼロカスタム (3100円) 1/100

MG ウイングガンダム EW版 (3780円)

MG ウイングガンダムゼロ (4104円)

PG ウイングガンダムゼロカスタム (16200円)

RG ウイングガンダムゼロカスタム (2700円)

B B戦士 Wゼロカスタム ( 1 0 0 0円)

B B戦士 ウイングガンダムEW版 ( 8 6 4円)

さらにアレンジが加わったキットならば。

H G B F ウイングガンダムフェニーチェ

H G B F ウイングガンダムフェニーチェリナーシタ

H G B F ウイングガンダムゼロ炎

等々。さすがはバンダイ、怒濤のラインナップですね。

これらは多くの模型店で手に入ります。

仙台近郊ではヨドバシカメラがお勧めスポットです。ヨドバシカメラ、ソフマップ、ホークスを見ておけば全ジャンルバランス良く揃えられるんじゃないでしょうか。

・判断基準として

パーツ数で言えば P G > M G > R G > H G > B B となっていて(ただしH G U C  
デンドロビウムやH G U C ネオジオング、H G U C クシャトリア等規格外もあります)

勿論パーツ数が多ければ処理の手間も増え、時間がかかるということになります。お手



軽に作りたいならばHG、がっつり味わいたいならMG、モデラーのアレンジを楽しみたいならRG等々、重視する点で色々選び方は変わっていきます。

たとえば、『EW劇中のファイナルシューティングを再現したい!』と考えたら、

間接の保持力が残念でポーズを取れないRGでなく、旧キットのゼロカスタムを作る.....

ように判断することとなるので、やりたいことにあったキット選びは結構重要。RGの間接を改造するという茨道を進むこともできますがおすすめはしません。

作ってみたらそのポーズを取れなかったりすることはわりとよくあることで、『HGUC RX78-2 ガンダム』にそのままラストシューティングのポーズを取らせることは不可能だったりします。超有名なのに。

( 追記・新作のHGUCガンダムは間接構造が見直されたため改造無しにラストシューティングができるようになりました。凄いぞバンダイ )

### 『仮組みと改造案作成』

買ってきたらとりあえず、組んでみる。鉄は熱いうちにうつ。じゃないと詰みプラモになってしまう。

この際、パーツの洗浄なんかをする人もいます(リハク材を落としたり)。また、ランナー塗装派等々もおり模型は自由なので、この限りではありません。

いわゆる仮組みというやつで、あとでバラしてしまいます。ちょっと細工してバラしやすくしておくことが大事です。

この際はめ込み式のパーツで一度はめたら取れない物に注意する（ウイングガンダム系で言えば、胸の緑色した水晶体なんかを取り外し不可）。

組み立てて見て、プロポーションや合わせ目、色をチェックしてみよう。

納得が行かない所に手を入れてやるための行程である。

ここまでの行程だと約2時間くらいはかかります。

（例・RG ウイングガンダムゼロ（EW）ならば、天使の羽根風スラスタに派手な合わせ目がある）

※尚、高橋はゼロ（EW）はゼロカスと読んでしまうオールドタイプなので以降ゼロカスとさせていただきます。

なお、この段階で『完成』としてしまう人も多い。いわゆる『素組』なのだが、RGなんかは素組でも十二分に格好良かったりする。すごいぞバンダイ（二回目）。

## 『諸作業』

合わせ目消し・ヤスリ掛け・ヒケ（へこみ）の修正・などなど……。手をかけるとキリがありません。終わりが無いのが終わりです。

自分の納得できる所まで加工してやるのが一番。

納得するのに1年かかる人もいれば、一日程度の人も居ます。

ゼロカスで言えば先ほどの合わせ目消し、子供に優しい丸みを帯びているアンテナのシャープ化、間接を増設してツインバスターライフル発射時のポーズを取れるようにする、など。

プロポーション変更は、足を長くしたり、筋肉質にしてみたり、肩を尖らせたり……といった改造。

ポケットの中の戦争に登場したガンダムNT-1（いわゆる“アレックス”）のHGキットなんかはチョバムアーマーの兼ね合いのせいでプロポーションがつつい『嘘だと言ってよ、バーニィ』と言いたくなるくらい絶望的に悪いですが、シャープにしてみるとヒロイックに変身してくれます。

## 『塗装』

大事なところ。エアブラシや筆を使って模型を塗装していく。劇中通りに塗るもよし、オリジナルカラーに塗るもよし。

下地を吹き、発色を確認しながら色を乗せ、全体のバランスを整える。

これをマスターすると色変えプラモが楽しめるので、夢は広がります。

筆者はジムを蒼き鋼のアルペジオ風に作成して『アルペジム』と名付けたりして遊んでました。

(例・Hi-νガンダムを原作カラーにしてみる、キュベレイ MkIIをプルツーカラーにしてみる等々)

劇中通りに塗るにしても、組み立てただけの模型と色を塗った模型では、素人目に見ても分かるくらいの差が出てきます。

## 『完成』

後は好きなようにディスプレイしましょう。

νガンダムとサザビーで逆シャア再現、ゴッドガンダムとシャイニングガンダムで機体交代劇再現・フリーダムとジャスティスでコンビネーション・アサルト(名称はスパロボ準拠)を再現などなど.....。

完成したときの達成感はひとしおで、私は展示中のホワイトグリントが完成したとき半分涙目でした。

『結びの言葉として』

散々例に挙げたガンプラですが、我らが模型研究会では前述の通り勿論ガンプラ以外の作品も作っていますし、『巨大人型ロボなんて実際の戦場では戦車の良い的』と思っているミリタリー好きな皆様方や、『ガンダムなんて見たこともないけど模型が好き』な人たちも大歓迎でございます。

かく言うこの文章を書いている高橋も、どちらかと言えばガンダムより同じサンライズの冥王計画ゼオライマーが好きです。閃光のハサウェイとデザイナーが同じなのでクスイーガンダムのRE化が最高に嬉しい今日この頃。

戦後すぐに日本で本格的に発展した模型文化を、当然、1970年から始まったガンダムのみに語ることはできませんよね。

私一人の趣味でさえ幅広いのです。

模型研にすれば、趣味が合う仲間と楽しい毎日を送れること請け合い！

というわけで、模型研、今までもこれからも新入生大募集中でございます。

## 大和制作日記

著・高橋

### ・大和とは

日本で最も有名な軍艦が大和であることは間違いがないでしょう。現代においてはイスカンダルを目指したり、みらいから来たイージス艦とどんぱちしたり、原潜シーバットの別名になったり、敵に乗っ取られた上に空を飛びながらビームを打ち始めた後ライン川を上ったり、甲板ですいかを作ったりと主に創作方面でめまぐるしく活躍しております。全部分かったあなたは友達になって下さい。

この冊子を手にとったような訓練されたミリオタのみなさまはご存じかと思いますが、第二次世界大戦期に生まれ、その圧倒的な性能を生かすことなく呆気なく沈んだ日本の決戦兵器であります。その戦歴については書いてても悲しい気分になるだけなので割愛しますが、不幸と言えば不幸な艦です。

そして私、高橋は不幸な運命を背負ったハンディーなものが人や機械を問わずストライクゾーンらしく、まさに大和はお気に入りの艦なわけです。

余談ですが、ガンダムシリーズを見ていても好きになるキャラが軒並み強化人間で、大抵酷い目に遭うため心を痛めています。不幸なマリーダに止めを刺したりディは許しません。でも彼も不幸なのでそこそこ好きです。

モデラーのさだめとして、悲しいかな、気づけば<sup>ウォーターライン</sup> W L 1/700 大和を買っていました。なお、その時点で積んでいるプラモは6つを越えておりました。

時は6月。

「この夏休みはこの積みプラモを消化するぞ」

そう意気込んでおりました。必死にやれば不可能な話でもありません。

そんな時です会計阿部がこんなことを言い出したのは。

「今年はワンダーフェスティバルに行くんだ」

それは、悪魔の誘いでした。



※ワンダーフェスティバル、通称ワンフェス。

模型の祭典でございます。自作キットの交換会です。モデラー界のコミケというの近い  
ですかね。

コミケより殺伐としてますけどね。

故にイベントスタートとともに会場入りしたのに目的の模型がとうの昔に売り切れてい  
るという時間と空間を超越した現象が起きます(からくりはありますが割と事実そのまま  
です)。

その時、私は気づけば。

「俺も行く」

と言っていたのです。

くりかえしますが、この時点で積プラモは6つ、支払いが地味にきつくなっておりまし  
た。

そして私たちは東京に行っておきながら台場のガンダムと船の科学館以外を一切回らず、  
フジテレビの公開収録をガン無視してホテルに着き、9時に寝て2時に起きるハードスケ

ジュールをものともせずワンフェスに行ってきました。私はこのときに覚えた『偽装始発』という謎ワードを生涯忘れることはないでしょう。

ちなみにワンフェス翌日、高橋はミクロ経済学入門のテストがありました。工学部阿部はいわずもがなの地獄です。そして高橋はワンフェス前々日に車の事故に巻き込まれ割と満身創痍でもありました。治療は現在にまで及んでおります。居眠り運転駄目絶対。あと機動戦艦ナデシコのルリルリも警察とのタイアップで言ってましたがシートベルトは超大事です。

あの情熱はどこからわいてきたのか、今でも不思議ではありますが、

「なぜそんなことができたのか」と問われれば、

「それが、愛でしょう」とドヤ顔で『フルメタル・パニック！』風に答えるはずです。

某タカオ型重巡洋艦一番艦に言わせれば、愛は沈まないそうです。その調子で単位も沈まないでくれるといいんですがね。

これも余談ですが、タカオ（蒼き鋼版）も積んでます。

そしてワンフェスから帰還した私の手には

HG フェネクス、HG バンシィ、HG フルアーマーユニコーン、大和（艦これ）、黒田那佳（ストパン）、エイラ・Y・ユーティライネン（ストパン）、アルカ（サモンナイト5）がありました。積プラモが倍になった瞬間でございます。

そして不幸なことに、愛して止まぬ伊401をモデルにした蒼き鋼のアルペジオのキットと重巡洋艦最上の軽巡洋艦時代のキットが同時期に発売されてしまいました。下手をすれば積みプラモが3倍になります。趣味が広いのも考え物ですね。

モデラーでない皆様にもわかりやすく解説しますと、積みプラモ10個というのは全て片づけるのに早くても1年以上を費やすのが基本です。一切の増援が無かった場合の話ですが。多くの場合増援があり、一生積まれる可能性さえあります。

そして私は大和を作り始めました。

机の上には『非理法権天』と、大和の天一号作戦での垂れ幕を自作して飾っておりました。

## その1 初めてのレジン

なんやかんや言いつつもレジンキットは初めてでした。キャラモデルとミリタリーは作るものの、自作フィギュアなんかはさすがに初めての経験です。

バンダイやコトブキヤ等々のぬるま湯につかりきった私には、レジンキットは驚きの連

続でございました。

そもそもキットを疑ってかからねばならないのです。

レジンキットあるあるをガンプラにたとえると、その惨事は『なぜかパーツが足りない』『説明書が入っていない』『シールが入っていない』『フェイスパーツに1mmの大穴』などなどがございます。優劣ではなく、レジンとはそういうものなのです。子供が爪切りで作ってもそこそこ見栄えの良いガンプラが異常なのです。

ともあれ、私の大和さんは技術力の高いディーラーのもので元の状態から出来がよいのですが、何故か気泡がとても多い。細やかな造形が仇になったのでしょうか。気泡埋めには3日かかっています。実働は20時間くらい。ちなみにエイラ・Y・ユーティライネンは30分で気泡埋めが終わりました。さすがスオムスのトップエースなんダナ。

よく考えてみればスタート地点に立つために丸三日かかるというのは異常ですが、そういうものです。ガンプラ基準で考えちゃいけません。ガンプラにある作業がレジんに無かったりと良い点も沢山ありますし。

ただ初心者のみなさまにはお勧めしません。

気泡埋めは駅前のボックス仙台ショールームで購入した盛り着とホームセンタームサシ(大和ではない)で買った海外製のプラ棒 0.3mm、阿部君から借りたシアノン(接着剤)とエポキシパテを使用しております。一番高いものを人に借りている外道です。

技術的なお話をすると、気泡が小さい順に溶きパテ→シアノン→盛り着→プラ棒→エポ

キシパテを使用しています。ただ正直タミヤのエポキシパテは堅すぎたなーと後悔しています。使いこなせませんでした。

プラ棒は先端に『盛り着』を贅沢に盛り、気泡に突っ込んで後に出っ張った部分をカットしてヤスリ掛けをしています。今回はサーフェイサーを避けた塗装をしたためにキットについた茶色い汚れ部分をえぐり取り色の近いプラ棒ややすりくずで埋めております。それでも色が残ったものは下地に吹いた白(MRカラーの1番)とその上に吹いたクリアオレンジ、それに微量のクリアレッドを混ぜたもので隠しています。

何が楽しくて美少女の腹部をえぐらねばなるのでしょうか。レジンは闇が深い。

肌色の塗装に関しては、下地から順にプライマー→白→クリアオレンジ→クリアオレンジ+クリアレッド微量→光沢トップコートとなっております、これで透明感は抜群です。

それ以外のところでは基本的にサフを吹いてから近い色を塗っています。

髪の毛が一番近い色合いがリノリウムだったのでそれをベースに調色しています。大和なのにリノリウムという突っ込みポイント。かなり濃く吹いてます。薄く吹いたら某英国製戦艦みたいな髪色になってびっくりしました。紅茶が飲みたいネー。

また、工夫としてベース部分で押し花をしています。大和というと桜のイメージですので、押し花に適したガーベラピンクを使いつつクリアブルーをベースに吹き、海らしさを

演出しています。

本当は桜を使いたかったのですが、サイズの的に不可能でした。桜は案外花びらがでかい  
んですね。

また、同時期にWLの大和を作り始めています。

「あー、大和に飽きたから大和作ろう」

などと、事情を知らぬ人間が聞けば通院を進める言葉を頻繁に繰り返していました。地  
味に戦艦初挑戦だったので苦戦してます。

ちなみにWLよりフジミのフルハルモデルの方が格好良いことに気づきWLは途中であ  
きらめました。

バルバスバウあってこそその大和ですよ、やっぱり。

バルバスバウ↓ 宇宙戦艦大和の波動砲がくっついているあたり。

\_\_\_\_\_

【\*\_

|\_\_\_\_\_

」

[\_\_\_\_\_

・塗装という繰り返される苦行

気泡埋めを終えた高橋を待っていたのはまた地獄だった。

表面処理の後に待っていた仮組と塗装。

レジンキットが生み出した驚異的くいつきのなさ。

クリアレッドとベースホワイト、リノリウムとサーフェイサーをブラシマスターに漬けてドボンした

ここは模型研部室。

次回「電探」

次回も高橋の製作につきあってもらう。

・仕上げ

塗装はついボトムズ調にしてごまかしたい程度には苦痛でしたが、残るは仕上げです。

というか、塗装がほとんど仕上げと同義です。塗る→新たな気泡発見→どぼん→処理→

再塗装→新たな気泡発見、と千鳥かなめもびっくりの無限ループでした。

ちなみにどぼんは溶剤にキットをつけて塗装を落とすことを言います。レジン特有の必殺技です。普通のプラモでは絶対にやらないでください。模型が円環の理に導かれます。

地獄のループを越えた後、アイペイントを終え、ちゃっちい電探を仕上げ、接着剤でくっつけ完成！

アイペイントに関しては色々やらかしたので聞かないでください。

さくっと書いてるけど二ヶ月超かかってます。

・並行作成していた方の大和

さて、大和ができたので大和を作りましょう。

私の中で大和という概念がなんかもう訳わかんなくなってきました。

艦NEXTの大和(俗に言う、パチ組大和)を使ったんですが、これがもう凄い。NEXTを名乗るだけはある。戦艦は初めてでしたが伊400型をダース単位で生産したことのある私は大変驚かされました。

サクサク作れる！ さすがにガンプラには及ばないけれど、かなり簡単！

少しの根性が有れば誰でも作れますね、この大和。



ただ少し面倒なのは、大和が最終仕様なのでやたらめったら機銃を積んでおり、機銃を3桁くらい置く羽目になります。それさえ耐えられれば大丈夫ですかね。

どうでも良いですか『男達の大和』を見ながら作ってたら余りにグロい展開にエアブラシを握る手が止まりました。不幸が好きとは言いましたがそれは言葉のあやで、ああいうのは無理です。TSUTAYAで借りた自分がバカでした。大人しくコマンドーを見ておけば良かった。来いよベネット！

ただ、こっちの大和はそこまで手をかけていません。

というか素組です。間に合いませんでしたごめんなさい。

最後は大和に大和を添えて完成です（錯乱）！

・まとめとして

大和は人でも戦艦でも宇宙戦艦でも格好良いし可愛い。